

「ゆずります」

Astrophys, J. 196—275 巻 無償
 国立天文台光学赤外線天文学研究系
 西村史朗
 電話 0422-34-3709
 F A X 0422-34-3608

「おわけします」

宇宙科学研究所における
 宇宙科学啓発ビデオ

文部省宇宙科学研究所においては、国際宇宙年に当たる本年を記念し、昨年来、小・中・高校生を対象とした宇宙科学啓発ビデオの制作を鋭意進めてまいりました。そして、このほど、シリーズの第一巻である「宇宙をさぐる～ロケット・人工衛星」が完成し、財団法人宇宙科学振興会が発売を開始しました。

このビデオでは、まず、我が国及び世界のロケットの歴史を振り返りながら、宇宙科学研究所のM（ミュール）ロケットを中心として、ロケットの原理・構造や、飛行の科学を分かりやすく解説します。併せて、臼田の大型アンテナ、能代市の地上燃焼試験施設などを紹介します。

次に、ロケットなどの人工衛星を使って、今日、科学者たちがどのように宇宙の謎に挑戦しているか、また、月ペネトレータ計画や火星探査計画など本研究所の今後のミッションなどを、軽快な音楽と美しい映像で紹介しています。

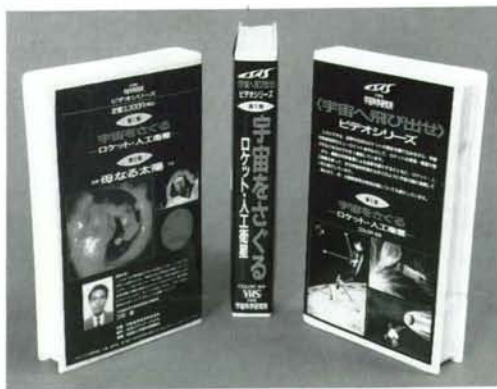
このビデオの制作に当たっては、文部省の理科担当の教科調査官、中学校の校長先生や理科担当の先生たちからアドバイスをいただき、学校における教材としての使用に耐えるよう配慮がなされています。

これからの日本の主人公となる皆さんが、宇宙への夢を育み、自然を科学的に探求するための基礎を培う一助として、このビデオを視聴していただければ幸いです。現在、教育委員会をはじめ全国の小・中・高等学校、科学館、プラネタリウム、博物館などにお知らせしているところです。

なお、第二巻は、「母なる太陽（仮称）」として、昨年打ち上げた太陽観測衛星「ようこう」撮像の映像を中心として、目下制作中です。

価格は、3,300円（「教師・保護者の皆さんのための解説書」付き）入手方法等、詳細は下記に問い合わせてください。

問い合わせ先 財団法人 宇宙科学振興会
 〒229 相模原市由野台3-1-1
 電話 0427-51-1126



【編集部より】

締切について

「天文月報」の原稿は掲載予定号の月の3か月前の20日が締切です（例えば1月号ならば10月20日）。研究会案内など日付が限られた記事のご投稿の際には、特に御留意下さいますようお願いいたします。

編集委員	佐藤修二（編集長）、一本 潔、梅村雅之、奥村幸子、谷川清隆、堂谷忠靖、半田利弘
平成4年9月20日	発行人 〒181 東京都三鷹市大沢2-21-1国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行	印刷所 〒162 東京都新宿区早稲田鶴巻町565-12 啓文堂 松本印刷
定価 550円（本体534円）	発行所 〒181 東京都三鷹市大沢2-21-1国立天文台内 社団法人 日本天文学会
	電話 (0422)31-1359 振替口座 東京 6-13595